

臨床実習医学生のプロフェッショナリズム評価表

	5:非常に優れている(医師として望ましいレベル)	4:良い(student doctorとして望ましいレベル)	3:普通(student doctorとしての基準を満たす)	2:悪い(student doctorとしての基準を満たさない)	1:非常に悪い(このまま医師になるには問題がある)
身だしなみ	常に清潔感のある白衣・衣服を着用している。頭髮・髭・爪・化粧などを含め身体の清潔を常に維持している。	ほとんどの場合、清潔感のある白衣・衣服を着用している。頭髮・髭・爪・化粧などに清潔感がある。	白衣が汚れていない。白衣の下の衣服が派手ではなく、医療人として受け入れられるものである。頭髮・髭・爪・化粧などに見苦しい点や不快感がない。	白衣が汚れていることが多い。白衣の下の衣服が派手。白衣や衣服の着方・靴の履き方などがだらしない。頭髮・髭・爪・化粧などに清潔感がない。	student doctorとして明らかに不適切な身だしなみ。 (頭髮の染色・髪型・髭・爪・化粧・香水・装飾品・履物・ズボンやスカートに関して)。 煙草の臭いがする
言葉遣い	場の状況をわきまえた、医療人にふさわしい品位のある話し方や言葉遣いで話す。	患者にわかりやすい丁寧な話し方や言葉遣いで話す。	社会人として許容される話し方や言葉遣いで話す。	医療現場に不適切な話し方 (大声で話す・笑う・騒ぐなど)、 くだけすぎた言葉遣い。	社会人として明らかに不適切な・礼儀を欠いた・乱暴な話し方や言葉遣い。
患者への接し方・配慮	患者や家族の心理・社会的背景にも配慮し、多様な価値観に柔軟に対応し、患者の福利や自律性を尊重する。良好な医師患者関係を構築して実習する。	患者や家族に対して共感的・誠実・正直に対応する。羞恥心やプライバシーへの配慮を含め、患者の福利を優先した言動をとる。	患者や家族に不安感・不快感を与えない対応をする。患者の羞恥心やプライバシーに配慮する。	患者や家族に共感的対応を示さない。患者や家族の福利よりも 自分の都合や考え・気持ちを優先した言動をとる。	患者や家族に対し敬意を欠いた・傲慢な言動をとる。 患者や家族からの苦情が報告される。
チームワーク・協調性	チームメンバーとしての信頼を確立して効果的に実習を行う。リーダーシップを発揮して実習グループを率先する。	同僚やチームメンバー・他職種と円滑なコミュニケーションを行い、効果的な実習を行う。同僚への配慮や援助を示す。	同僚やチームメンバー・他職種と必要なコミュニケーションがとれる。他職種の指示を遵守して実習する。	同僚やチームメンバー・他職種とのコミュニケーション(報・連・相を含む)が円滑でない。同僚への配慮や援助に欠ける。	同僚やチームメンバー・他職種に対し敬意を欠いた・傲慢な言動をとる。 同僚や他職種からの苦情が報告される。
積極性・能動的学習態度	担当患者の問題点を自ら発見し、問題解決のための自己学習(文献検索等を含む)に努める。担当以外の症例でも積極的に見学等を行い知識・技能の習得に努める。	担当患者の問題点を自ら発見し、積極的に指導医に質問して問題解決に努める。	指導医の質問に対し自分の考えを述べる。受け持ち患者の状態を最低限把握しており、プレゼンテーションができる。	指導医に質問したり指導医の質問に自分の考えを述べたりする機会がほとんどない。患者から学ぶ姿勢が乏しい。 すぐに病棟を離れ、試験対策の勉強などを優先する。	明らかに不適切な学習態度 (診療現場に持ち込んだスマホ等で遊ぶ、など)
責任感	担当患者の元を毎日訪れ、託された業務を確実に遂行するとともに、患者や指導医からのフィードバックと省察に基づき自己向上に努める。できないこと・間違えたことを指導医に正しく申告する。	担当患者の元を毎日訪れる。Student doctorに託された業務(所定の課題の期日内提出を含む)を確実に遂行する。自己管理を適切に行い、欠席・遅刻・早退をしない。	ルール(法的規範・院内規範)を守って実習を行う。所定の課題を期日までに提出する。無断欠席・無断遅刻・無断早退がない。欠席・遅刻・早退の際は必ず所定の方法で担当者に連絡をする。	無断欠席・無断遅刻・無断早退や診療現場での居眠り、ルール違反を時々する。 担当患者の元を毎日訪れない。 Student doctorに託された業務を実施しない。 所定の課題を期日までに提出しない。 できないこと・間違えたことを指導医に報告せずごまかす。	無断欠席・無断遅刻・無断早退を繰り返す。診療現場で居眠りを繰り返す。ルール(法的規範・院内規範)の違反を繰り返す。